

## 今後のキャリアコンサルティングに必要な能力

### 【各領域共通】

活動内容	追加・強化が必要な能力
自己理解・仕事理解・環境理解の支援	各職種の業務内容と必要とされる知識・技能に関する情報の提供及び情報の取得方法の助言を行うことができる能力
	各職種や業界の労働需要や労働条件、働き方の現状及び将来予測に関する情報の提供及び情報の取得方法の助言を行うことができる能力
	各職種に従事することにより取得できる知識・技能に関する情報の提供及び情報の取得方法の助言を行うことができる能力
	経済社会情勢が変化する中において、相談者が最新の情報を活用して自己理解・仕事理解・環境理解を深められるよう支援することができる能力
	相談者の自己理解・仕事理解・環境理解に資する適切な支援プログラムを企画・運営することができる能力
職業生活設計に関する支援	相談者が働くことの意味・意義を発見・理解できるよう支援することができる能力
	相談者が取り組むべき課題の把握及び職業生活設計を自ら行えるよう支援することができる能力
	相談者の属性による課題や相談者が希望する働き方を踏まえた職業生活設計に関する支援を行うことができる能力
	就業期間の長期化をふまえた働き方・職種の変化や将来の生活設計を踏まえた職業生活設計に関する支援を行うことができる能力
職業の選択に関する支援	地域における求人・求職状況、賃金の状況等労働市場の状況に関する情報の提供及び情報の取得方法の助言を行うことができる能力
	相談者が様々な情報を踏まえて適切に職業の選択が行えるよう支援することができる能力
	選択した職業への就職活動に対する支援を行うことができる能力
	環境の変化により職種や業務内容の変更を求められる相談者の心理的受容に対する支援を行うことができる能力

職業能力の開発及び向上に関する支援	必要な知識・技能を身につけることができる教育訓練等の受講や自己啓発に関する情報の提供及び情報の取得方法の助言を行うことができる能力
	能力開発を行う際に活用できる支援制度に関する情報の提供及び情報の取得方法の助言を行うことができる能力
	職務経験を通じた主体的な能力開発を支援できる能力
	教育訓練等の受講や自己啓発に関して具体的な選択肢を提示し、相談者が計画的な能力開発を行えるよう支援することができる能力
	相談者の教育訓練等の受講及び自己啓発の進捗状況や学ぶ意欲を確認し、継続的な能力開発を行えるよう支援することができる能力
組織・環境への働きかけ及び専門家等と連携した支援	労働者のキャリア形成を促進する環境の整備や手厚い支援が必要な者への支援の強化のために組織や環境への働きかけを行うことができる能力
	自らが活動する領域とは別の領域で活動するキャリアコンサルタントや他職種の専門家と連携した支援または適切なリファーを行うことができる能力
A I 等のデジタルツールを活用した支援	A I 等のデジタルツールを活用したデータ分析やキャリアコンサルティングを行うことができる能力
	A I が提示する情報の正確性や妥当性について判断することができる能力

**今後のキャリアコンサルティングに必要な能力**  
**【企業領域】**

活動内容	追加・強化が必要な能力
従業員の自律的・主体的なキャリア形成についての企業の理解の促進	従業員の自律的・主体的なキャリア形成を促進することの意義や重要性について企業の理解を促進することができる能力
	従業員の自律的・主体的なキャリア形成の促進にあたってのキャリアコンサルティング及び他の関連施策の有効性について企業の理解を促進することができる能力
	セルフ・キャリアドック導入のメリットについて企業の理解を促し、導入・活用に向けた働きかけを行うことができる能力
	職業能力開発促進法における「事業主の講ずる措置」について企業の理解を促すことができる能力
従業員のキャリア形成及び能力開発に関する協業・支援	企業による従業員のキャリア形成及び能力開発に関する計画の作成と実施を関係部門と協業しながら行うことができる能力
	企業内の人材配置や各部門における業務内容を踏まえ、従業員に対して能力開発、適性を活かした役割変更・配置転換及び職場適応に向けた支援を行うことができる能力
	従業員のキャリア形成や知識・技能の獲得状況を把握し、分析結果を経営層や人事部門に提供または分析結果に基づく提案を関係部門と協業しながら行うことができる能力
	従業員のキャリア形成に関する職場の課題や社員のニーズを把握し、分析結果を経営層や人事部門に提供または分析結果に基づく提案を関係部門と協業しながら行うことができる能力
従業員のキャリア形成支援に向けた環境づくり	職場の課題の解決に向けた提案や企業が行う多様な人材が活躍できる職場環境の整備に関する施策への協力を行うことができる能力
	企業内の各部門や社内外の専門職と連携し、個別課題の解決や職場環境の改善に向けたチームの一員として支援を行うことができる能力
	管理職が日々の面談や、配置・配属・評価に関して部下とコミュニケーションをとる際の助言を行うことができる能力
	企業が行うメンタルヘルス対策を支援することができる能力
	従業員の職場適応の促進に向けて、ジョブ・クラフティングの考え方を活用した業務や役割の捉え直しに対する支援を行うことができる能力

## 今後のキャリアコンサルティングに必要な能力

### 【需給調整領域】

活動内容	追加・強化が必要な能力
職業紹介事業者及び公共職業安定機関等における支援の実施	地域における求人・求職状況、賃金の状況等労働市場の状況に関する情報を把握することができる能力
	求人職種の業務内容と必要とされる知識・技能について、他社や他業界における同様の職種との差異や特徴の違いを踏まえた分析を行うことができる能力
	求職者の属性や状況に応じたセミナー、グループワーク、企業見学、職場体験等の支援プログラムの企画・運営を行うことができる能力
	求職者について、職務経歴や保有する知識・技能のほか職業興味や価値観なども含めた理解を行うことができる能力
	自己理解・仕事理解・環境理解に基づく求職者の職業の選択を支援することができる能力
	求人職種の労働条件や必要とされる知識・技能に関する情報に基づいて求職者に対して希望条件の再設定も含めた助言を行うことができる能力
	求職者の希望条件や保有する知識・技能に関する情報に基づいて求職者に対して採用条件の再設定も含めた助言を行うことができる能力
	応募書類作成や面接対策について助言を行うことができる能力
	求職者の属性や状況に応じ、自治体、教育機関などの就労支援機関と関係を構築し、連携した就職支援を行うことができる能力
	就職した相談者について、必要に応じて職場への定着に向けた支援を実施することができる能力
職業訓練の受講が有効な求職者に対して、現在募集している職業訓練コースの情報を把握した上で具体的な提案を行うことができる能力 (ハローワークにおけるキャリアコンサルティング)	

	<p>派遣労働者が従事する職務の内容と必要とされる知識・技能について、他社や他業界における同様の職務との差異や特徴の違いを踏まえた分析を行うことができる能力</p>
	<p>派遣先企業について職場環境も含めた情報を把握することができる能力</p>
	<p>派遣労働者について、職務経歴や保有する知識・技能のほか職業興味や価値観なども含めた理解を行うことができる能力</p>
労働者派遣事業者における支援の実施	<p>派遣労働者に対して、職務の内容と必要とされる知識・技能のほか職場環境の特性も踏まえた派遣先の提案を行うことができる能力</p>
	<p>派遣労働に関する法律等を理解した上で、派遣先企業に対して、派遣労働者として従事するのに適切な形での職務や労働条件の設定について助言することができる能力</p>
	<p>派遣労働者に対して、キャリアパスの提示や適切な派遣先の選択、必要な資格取得に関する情報提供等を行うことができる能力</p>
	<p>派遣労働者の教育訓練計画の作成・実施を行うことができる能力</p>

## 今後のキャリアコンサルティングに必要な能力

### 【教育領域】

活動内容	追加・強化が必要な能力
キャリア教育の実施	学生・生徒が環境が変化する中でも主体的に選択・決定を行い能力開発・キャリア形成に取り組んでいけるようになるための支援を行うことができる能力
	学生・生徒を採用する企業や就職サービスを提供する企業、学内の関係者と連携して、キャリア教育のプログラムを構築することができる能力
	キャリア理論等に基づき、ジョブ・カードやキャリア・パスポートなどのツールを活用したキャリア形成に関する学生・生徒向けのキャリア教育講座において講習を行うことができる能力
	正課の授業にキャリア教育を取り入れる意義や有効性について学内の理解を促進することができる能力
学生・生徒の就職支援及びインターンシップ関連業務の実施	就職活動やインターンシップ等に関する学生・生徒との面談において学生・生徒のニーズの明確化に加え、企業側のニーズ等も踏まえた助言・指導を行うことができる能力
	就職やインターンシップ等に関する学生・生徒向け講座において講習を行うことができる能力
	企業の人事担当者等から新卒求人やインターンシップ等に関する情報を収集することができる能力
	企業等と連携してインターンシップ等のプログラムを作成することができる能力
学内のカリキュラム設計への協力	社会で求められている能力についての情報を企業等から収集し、分析結果を学内のカリキュラム設計担当者に提供することができる能力
	教育成果や学習環境など学内の情報を収集し、分析結果を学内のカリキュラム設計担当者に提供することができる能力
社会人向けリカレント教育の実施	社会人向けのリカレント教育プログラムの設計に協力することができる能力
	社会人向けのリカレント教育プログラムにおいて講習を行うことができる能力
	リカレント教育プログラムの受講を希望する社会人のキャリアコンサルティングを行うことができる能力
	大学等が実施している社会人向けのリカレント教育プログラムの意義や効果についての外部への発信に協力することができる能力

**今後のキャリアコンサルティングに必要な能力**  
**【地域・福祉領域】**

活動内容	追加・強化が必要な能力
支援に必要な情報の収集	多様な属性・経験や希望を持つ相談者と関係を構築し、本人と本人を取り巻く環境についての情報収集とアセスメント（見立て）を行うことができる能力
	職業適性検査等の各種ツールを活用して相談者本人についての情報を把握することができる能力
	相談者の家族や関係する支援機関等との連携関係を構築し、必要な情報収集を行うことができる能力
課題の把握及び支援の方向性の提案	収集した情報やアセスメント結果に基づき利用者の課題の見立てをすることができる能力
	様々な情報やアセスメント結果、見立てた課題をもとに、利用者に支援の必要性の説明と支援の方向性の提案を行うことができる能力
支援プログラムの企画・運営	セミナー、グループワーク、企業見学、職業体験等のキャリア形成を支援するプログラムの企画を行うことができる能力
	相談者の状況を踏まえ、キャリア形成を支援するプログラムを段階的に実施することができる能力
	支援プログラムの実施に向けて、外部講師や受入先企業、関係する支援機関等との連絡調整を円滑に行うことができる能力
キャリアプランの作成及び実行に関する支援	支援プログラムを通して得られた相談者の適性や強み等の気づきを踏まえた相談者自身による目標設定及びキャリアプランの作成を支援することができる能力
	適切な労働価値観や職業、エンプロイアビリティ、労働市場等に関する情報提供を行い、相談者による職業選択や受講する教育訓練等の選択を支援することができる能力
	相談者の就職活動または教育訓練等の受講に関する支援や心理的なサポートを関係する支援機関等と連携して行うことができる能力
	就職した相談者について、必要に応じて職場への定着に向けた支援を関係する支援機関等と連携して実施することができる能力
	相談者の家族及び関係者に対して必要な情報提供や支援を行うことができる能力